

Moshi-mosu

もっと知れば、もっと好きになる！長岡京市の歴史・文化財

Vol. 9
Take Free



長岡京市埋蔵文化財センター
キャラクター「まいぞうくん」

快適で便利な暮らしを求めていくことで、今までと違う新しい価値観の文化が生まれる。それは、もしかすると賢くて美しいもの。でも、一方で快適だけではない、不便だからこそ生まれる文化もある。急須でお茶をいれる、墨をすって手紙を書く。それは、ただ単にのどを潤し、用件を伝えるだけではなく、お茶を入れ、墨をするという時間自体に深い価値を見いだすもの。巡る日々の中で沸き起こるいろいろな感情。それはどこか遠くからやってくるのではなく、きっとすべて私のなかでつながっている。秋の夜長。ふと夜空を見上げてそんなことを考えていたら、心地よい秋風が私を優しく包んでくれた気がした。



Culture of new sense of values different so far is born by demanding a comfortable, convenient living. It may be a thing smart beautifully. However, on the other hand, culture may come out of an inconvenient living. For example, we make tea with a teapot. When we were thirsty, we drink tea, but we find value at the act to drink tea. While we live, we have various feelings, we think that they are connected all. Autumn came over. When I looked up at the night sky and thought about something, the autumn wind surrounded me kindly..



大地に刻まれた 歴史のメッセージを読み解く



「埋蔵文化財発掘調査」ってなに？—— 文字ではない歴史のメッセージを知る！

昔の人たちの暮らしのあとが、土の中に埋もれている場所を「遺跡」と言います。発掘調査は、土の中の「遺跡」を掘り出して、昔の人たちが、どのように暮らしていたのかを調べる方法です。

何万年、何十万年もつづく人の歴史の中で、人は住むための家を作ったり、水田や畑、さまざまな道具を作ったりしてきました。こうした暮らしのあとは、長い年月の積み重ねによって、地面の下に埋まっています。

発掘調査を行い、くわしく調べていくことで、これまで人々がどのように生きてきたのか、昔の人たちの知恵や工夫を知ることができます。それぞれの時代に、何を指して何をして来たのか、そうした人の歴史を知り、それを活用することで、私たちがいま悩んでいること、困っていることを解決するためのヒントが見つかることが多くあります。

これまでの人の歴史を明らかにするためには、古文書こもんじょと言われる文字で書かれた書物や資料を読み解いていく方法があります。

しかし、日本で文字を使って書かれるようになったのは、今から約1,500年前の古墳時代からと言われていて、それよりも古い歴史は、文字によって知ることがなかなかできません。

また、文字が使われていた時代であっても、その文書の内容が本当に正しいかどうかを証明する証拠として、発掘調査の成果を活用することもできます。

埋蔵文化財発掘調査は、文字では得られない、大地に刻まれた歴史のメッセージを読み解いていくことなのです。

丁寧に発掘調査を進める義務がある。それは、二度と戻せない「遺跡の破壊」でもあるから！

「遺跡」には、昔の人々の暮らしを知るためにとても重要な情報が詰まっています。そこで、「遺跡」はももとの場所にずっと残されたまま、将来へ伝えられていくことが最も大切です。

しかしながら、いま私たちが生活するためには、道路の建設や建物の建築など、さまざまな工事が発生し、それに伴って土の中に埋まっている「遺跡」が壊れてしまう場合があります。もし、「遺跡」が壊れてしまったら、そこにあった昔の人々の暮らしを知る手がかりが永久に失われてしまうことになります。

そこで、工事がおこなわれる前に、そこに残された「遺跡」を掘り下げて、記録をきちんと残すために発掘調査をおこなうのです。

発掘調査が終わり、開発の工事がおこなわれたら、この調査結果の記録だけが、「遺跡」のことを知るたった一つの情報となってしまいます。ですから調査には、専門的な知識や技術が求められます。

また、どのような発掘であっても、一度発掘してしまった「遺跡」は二度ともとの姿に戻すことはできません。つまり、発掘調査それ自体も、結果的に「遺跡」を破壊することになってしまうのです。

発掘調査の担当者は、調査を進めることと「遺跡」を破壊することへのジレンマを感じながら、それを使命感に変えて、真摯に調査に向き合っています。限られた期間の中でできるだけ多くの情報を記録・保存することができるよう、日々精度の向上に努めています。

埋蔵文化財発掘調査の流れ

1 掘り進めて遺構を見つける！



◆機械を使って掘り進める

現在の地面から遺跡がある深さまでは、機械を使って掘り下げていきます。このときにも遺物が見つかることがありますので、注意深く見守りながら進めます。

◆しっかり観察して遺構を見つける

土の表面を少しずつ削っていきます。遺構の場所はまわりの土と色や硬さが違ってきます。

2 掘り進めて遺構を見つける！

◆遺構を掘り下げる

遺構が見つければ、丁寧に積もった土を取り除いていきます。土器や石器などが出土しますが、いきなり取り上げてはいけません。どこから出土したかがわかるようにそのままにします。

◆記録する

遺構の大きさや形、深さ、遺物が出土した位置はもちろんさまざまな内容を細かく記録します。



3 遺物を引き上げて整理する！



◆遺物を水洗いしてきれいにする

埋まっていた遺物には、砂や泥が付着しているので、傷をつけないように慎重に洗っていきます。

◆復元や実測をする

割れた遺物は、色や形などを観察しながらつなぎ合わせしていきます。昔の人々がどのように使っていたのかなどを想像しながら、実測図にまとめたり、写真撮影をします。

4 調査成果を公開する！

◆報告書をつくる

整理作業が終われば、報告書を作成します。報告書は、埋蔵文化財調査センターや図書館などの市政情報コーナーでご覧いただけます。

◆展示や報告会をする

報告書にまとめるだけでなく、実際に出土した遺物の展示や報告会も実施しています。また、条件が整えば、発掘調査期間中に現場での説明会も開催しています。



訪ねてみよう！
もっと知ろう！
埋蔵文化財
調査センター



スタンプラリー
長岡京文化財
巡り 2018
設置ポイント

市内から出土した遺物の展示公開を行っています。「常設展示」のほか、期間限定の特別展示も行っています。現在は、「まいぶんミニ展示 11 『弟国宮杯・土馬レース』」を開催しています(9/28まで)。

■所在
長岡京市奥海印寺東条 10-1
*阪急バス「明神前」下車徒歩約1分
◆問い合わせ
公益財団法人
長岡京市埋蔵文化財センター
☎(075) 955-3622

入館無料 / 8:30~17:00 (月~金曜日)
10:00~16:00(第2・第4日曜日)

参加しよう！

Event イベント情報。



遷都1500年。改めて「弟国宮」に迫る！

～第68回文化財講演会～

『日本の古代王宮と弟国宮』

申込不要

入場無料

日本の古代王宮
と弟国宮

日本の古代王宮とはどのようなものか？
そして、弟国宮の真相とは...

2018.10.13(土) PM2:00-4:00

講師：藤田 哲郎 先生 (京都府立大学)
場所：長岡京市立産業文化会館 大会議室
主催：公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター
後援：長岡京市



今年、継体天皇が西暦518年に「弟国宮」に遷都して1500年。京都府立大学の菱田哲郎先生をお招きして、日本の古代王宮の歴史や構造についてお話いただき、弟国宮の存在に迫ります。

- 日時 平成30年10月13日(土)午後2時～4時
- 場所 長岡京市立産業文化会館 大会議室
- 講師 京都府立大学文学部教授 菱田 哲郎 先生
- 主催 公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター
- 問い合わせ 公益財団法人 長岡京市埋蔵文化財センター ☎075-955-3622

弟国宮(おとくにのみや)遷都1500年記念事業

[2018年7月6日] ID: 7363

ウェブサイトへのリンクは別ページで開きます

弟国宮遷都1500年を迎えます



ことしは、「弟国宮遷都 1500年」！
そして、「長岡京市歴史再発見の年」！

記念イベント「弟国宮遷都1500年記念事業」をはじめ、歴史再発見のための情報を長岡京市のホームページで発信しています。また、「長岡京市歴史日めくり」も、好評連載中(ほぼ毎週更新)です。ぜひ、ご覧ください。

長岡京市 弟国宮 検索

お便りコーナー

弟国宮遷都 1500年記念スタンプラリーに参加してきました。古墳や記念館には行ったことがなかったので、行くことができよかったです。ところで、この前、中学校の同窓会に出席してきました。旧友たちと久しぶりに出会い、懐かしい思い出話で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎました。出会って話すと楽しいですね。

(歴女さん)

人に会わなくても生きていける時代だからこそ、
どうしても人に会いたくなるときがある！

素敵なお便りありがとうございます。同窓会、いいですね。あこがれていたクラスメイトとの再会はドキドキあり、ワクワクありで、素敵な時間だったでしょうね。それから、なにより思い出話に花を咲かせることで、時間を越えた楽しいひと時となったことでしょう。インターネットやスマートフォンが普及し、人と会わなくても生きていける時代になりつつあります。でも、そんな時代だからこそ、人に会ったり、実際に本物の文化に触れたりすることで心が動く素敵な時間が生まれるんだと思います。



『Moshi-mosu』 vol.9

発行：長岡京市教育委員会生涯学習課 京都府長岡京市天神4丁目1番1号 / 平成30(2018)年9月